

⚠ 危険箇所や避難ルートを確認を！

「鹿屋市防災マップ」を活用して、日頃から浸水や土砂災害の危険がある場所を確認しましょう。また、事前に避難先までの複数の安全な経路を考えておきましょう。指定避難所が開設された場合は、「災救マップ」で避難所の開設状況や混雑状況を確認できます。



▲防災マップ



▲災救マップ

⚠ 非常用持出品の準備を！

災害により電気や水道などのライフラインが止まっても、ある程度は自力で生活できるよう、飲料水や非常食などを備蓄しておくことが大切です。また、避難先での生活に必要なものをリュックサックなどに詰めておき、いつでもすぐに持ち出せるよう備えておきましょう。



両手が空くようにリュックに入れておくもの

自宅や避難所で過ごすためのもの

非常持出品

※背負って走れる程度の重さに
(10kg以下を目安に)

- 非常食
- 飲料水
- 常備薬・お薬手帳
- 洗面道具
- 貴重品
(通帳・保険証・印鑑等)
- 現金
- 家・車の鍵
- はさみ・缶切り
- 筆記用具
- 携帯電話・充電器
- ラジオ
- 懐中電灯・乾電池
- 軍手
- 衣類
- 寝具



備蓄品

※食品類の賞味期限や用品の
点検を定期的に行いましょう！

最低でも3日分(できれば7日分)を備蓄

- 飲料水 (1日2L×家族の人数×3日分)
- 食料 (インスタント・レトルト・缶詰など)
※大規模災害時には、ライフラインや物流の復旧に時間を要することが考えられるため、調理に手間のかからないものを各自で十分に用意しておく
- カセットコンロ
・カセットボンベ
- ポリタンク
- 紙皿・紙コップ
・割り箸
- ラップ・ポリ袋
- トイレtpペーパー
- 携帯トイレ
- 洗面・風呂セット
- ガムテープ

⚠ 気象・防災情報等の確認方法



▲市ホームページ



▲鹿児島地方気象台ホームページ



▲国土交通省川の防災情報



▲大隅河川国道事務所リアルタイム防災情報



▲鹿児島県河川砂防情報システム

5月17日、串良川沿いで岡崎第3樋管の固定排水ポンプ試験運転が実施されました。試験運転では全部で4基の固定排水ポンプからの排水を実施。これからの大雨シーズンに備え、永和地区の排水機能を確保しました。試験運転には近隣の住民も訪れ、満水状態の水路から排水される水の勢いや水位が下がっていく様子を確認していました。

**排水ポンプ試験運転
水害に備えるために**



風水害から身を守る。

近年、全国的に集中豪雨や局地的な大雨が頻発しており、激甚な災害が発生しやすい状況となっています。これから到来する大雨や台風のシーズンを前に、自分や大切な人を守るために防災について考えましょう。

関市安全安心課 ☎ 0994-31-1124

⚠ 段階的に発令する避難情報等と取るべき行動

市から発令される避難指示等の避難情報に留意するとともに、発令されていなくても周辺の状況等により自ら避難の判断をしましょう。警戒レベル5(緊急安全確保)になると、安全な避難ができず危険な状況です。警戒レベル3(高齢者等避難)・4(避難指示)の段階で避難することが重要です。

警戒レベル	行動を促す情報	状況	とるべき行動
5	緊急安全確保	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!
警戒レベル4までに必ず避難!			
4	避難指示	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難
3	高齢者等避難	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難
2	大雨・洪水・高潮 注意報(気象庁)	気象状況悪化	自らの避難行動を確認
1	早期注意情報 (気象庁)	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める

注意 「難」を「避ける」のが避難

避難とは「難」を「避ける」ことです。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。また、避難先は指定の避難所だけではなく、安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。